



H 17. 2. 1.

節分をすぐると立春。春はそこまで、とはいっても、まだまだ寒さは厳しいですね。この時期はインフルエンザが流行する時です。保育園でもお熱、咳、インフルエンザ等で、お休みの子が増えていますので、より、お子さまの健康状態に気をつけ、(様子は?咳、熱、顔色、便、食欲等) そして(うなづき)と思いましょう。

もし具合が良くなれば?と思う方が多い、正時は早目に診察に行こうしよう。そして早目の休養を心がけたい近頃になります。心がけていきましょう。



3日 (木)	あたん生命 节分の日	21日 (月)	身体測定の道
8日 (火)	避難訓練	16. 17. 18日 3日間	中学生体験学習
15日 (水)	クリーン東京訪問 (アリババ)	～	～
18日 (土)	ひだり健康診	～	～

太陽の子保育園の経営理念制定について

皆様のご支援・ご協力により、当保育園も今年の4月をもって平成13年4月1日の開園から、満4年目を迎えることとなりました。この間、創業園長の死去という大変悲しい出来事がありました。これも皆様方の深いご理解と、職員の一貫した奮闘により乗り越えて、おかげさまで大過なく保育園を運営させていただくことができました。

さて、世の中は相変わらず暗いニュースが多く、未来からの使者たる子ども達を取り巻く環境も厳しいものがあり、子育てにあたつての保護者の皆様のご苦労は大変なものとご推察いたします。

みなさまの大切なお子様を、長時間おあずかりして保育をする当園の使命と責任もまた、大変大きなものであるとの強い自覚にたって、今後も更により良い保育の実現をめざし頑張りますので宜しくお願ひします。

すでに、当園の一部に掲示してありますが、太陽の子保育園の経営理念の明確化を検討して参りましたが、このたび次のように定めましたので、皆様におしらせさせて頂くと共に、基本理念にふさわしい日々の保育が行われていくよう、職員一同励んでまいりますので、どうぞよろしくおねがいいたします。

「共感・調和・貢献」

共感の保育、調和ある保育、地域社会に貢献する保育をめざします。

・「共感」：子どもの心を大切に子どもの感性を育てる、良き保育者による共感の保育。

・「調和」：子どもの幸せを第一義に、保護者への子育て支援に全力で応援する「調和」の保育。

・「貢献」：次世代育成・支援に対する地域の重要な拠点として、保育を通して地域社会に「貢献」する。

園長 大庭嘉雄記